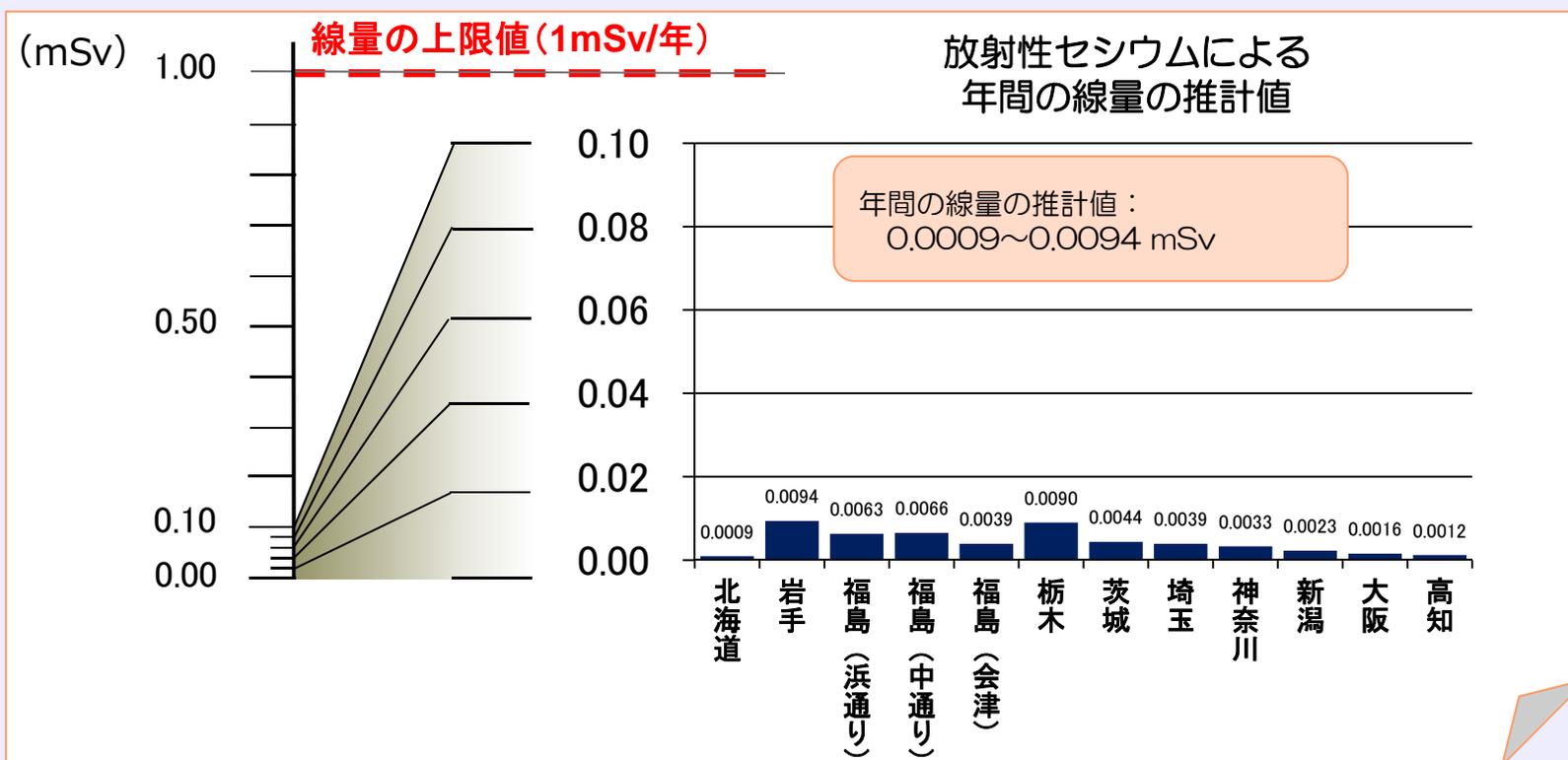


食品からの放射性物質の摂取量の推計について

流通食品での調査（マーケットバスケット調査）

- H24年2～3月に、各地で流通する食品を購入し、放射性セシウムを精密に調査
 - ◆ 国民の食品摂取量（国民健康・栄養調査）の、地域別平均に基づいて購入し、混合して測定
 - ◆ 通常の食事の形態に従った、簡単な調理をして測定
 - ◆ 生鮮食品はできるだけ地元産・近隣産のものを購入
- 1年間に受ける線量を推計したところ、どの地域でも、基準値の上限の水準の1%以下と推計された。



※ 平成23年9～11月の結果では、宮城0.0178mSv/年、福島(中通り)0.0193mSv/年、東京0.0026mSv/年となっており、福島(中通り)では、半年間で約3分の1に減少。

